

届は

FREE
観覧無料

甲子園
球児たちの
汗、涙、
そして

第二回ひらしん美術展



感動

TOMIYUKI MIYASE Sculpture Exhibition

宮瀬 富之 彫刻展 2022.10.12 wed — 17 mon

枚方市総合文化芸術センター ひらしん美術ギャラリー

京阪電車「枚方市」駅より徒歩5分

事前予約不要 10:00-18:00 ※最終日は16時まで

お問い合わせ 枚方信用金庫
TEL 072-841-1172 〒573-0032 大阪府枚方市岡東町14-36

●主催:枚方信用金庫 ●協賛:吉泉産業株式会社
●協力:株式会社アクセス、株式会社アトリエMay ●後援:朝日新聞社、枚方市、枚方市教育委員会、北大阪商工会議所

人々の心に届け!! 苦難から復活へ

高校球児たちの汗と涙と感動を描いた彫刻作品が枚方に。

白球が視界をよぎった。

超満員の甲子園。高らかにサイレンが鳴る。

球場全体を包む拍手の中、誇らしげに躍り上がり、満員の笑顔でマウンドに駆けよる仲間とは対称的に頭をたれ、微動だにしない若者達がそこにいた。

高校野球に魅せられて半世紀になろうか。

激戦の末の敗者の一瞬、そこに垣間覗く人間の業、心理的表情に強く惹かれてきた。

試合後、ロッカールームに戻ると、ぶちぎれた緊張から無念さが伝わってくる形相の数々。

全身の脱力感から肩が小刻みに震え、横溢する涙を両手で精いっぱい堪え、隠す、絶望感ただよう姿。私はそこに見るまぎれもない真実と人間としての美しさに惹かれ、それらを形として具現化する事を素材にし、何枚ものデッサンを試みた。

次はきっと勝利に繋がり、喜びに浸る日が来るであろう事を願いつつ、

14年間かけ一つの彫刻作品にしてきた。

今年も白球の季節。胸を打つ球児達の行進が始まった…



<友に負けて帰った日>1988年



<浜風の記憶の中で>2000年



<大リーガーM氏「入魂の一球」>2021年



彫刻家 日本芸術院会員

宮瀬 富之 TOMIYUKI MIYASE

昭和16年 京都府出身 金沢美術工芸大学彫刻専攻卒業後、ヨーロッパ・イタリアに游学

昭和49年 文化庁現代美術撰抜展にて招待出品

昭和63年 京都国体モニュメントを制作

平成11年 金沢美術工芸大学学部専攻主任教授就任

平成21年 第65回日本芸術院賞を受賞

令和4年 日本芸術院会員就任